「認知症の方の暮らしアンケート調査（家族/介護者用）」

令和６年１月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されました。
本アンケートは、共生社会の実現のために認知症の当事者や家族のご意見を踏まえて
認知症施策の効果を把握することを目的として実施するものです。
集計結果については、個人を特定しない形式で、神奈川県のホームページに公表します。
ご協力をお願いします（代筆による回答も可能）。
＊右の２次元コードからも回答できます。

認知症の方について	年齢（　　）歳代、性別（ 男 ・ 女 ・ その他 ）、居住地（　　）市・町・村
	無 ・ 有（ 要支援１・２、要介護１・２・３・４・５ ）・ 不明
	・アルツハイマー型認知症　・血管性認知症　・レビー小体型認知症 ・前頭側頭型認知症　・その他　・不明
あなたについて	年齢（　　）歳代、性別（ 男 ・ 女 ・ その他 ）、居住地（　　）市・町・村
	ご職業（　　（在宅勤務・その他）））
	認知症の方（本人）との関係（　　）　認知症の方と（同居・別居）

普段の暮らしの中で、どのように感じていらっしゃいますか。
評価Ａ～Ｅの当てはまるものに〇をつけてください。

回答日　　年　　月　　日〈 家族（　　）その他（　　）〉

県の取組		A：とてもそう思う　B：少しそう思う　C：あまりそう思わない D：全くそう思わない　E：該当なし	
認知症の人に関する理解の増進等	1	本人の周りのすべての人が、認知症を正しく理解している	A・B・C・D・E
保健医療サービス及び福祉サービスの提供体制の整備等	2	本人は、希望に沿った保健医療福祉サービスを受けている	A・B・C・D・E
認知症の人の生活におけるバリアフリー化の推進	3	本人は、本人にとって大切な人に認知症であることを打ち明けることができる	A・B・C・D・E
認知症の人の意思決定の支援及び権利利益の保護	4	本人の思いが尊重されていると思う	A・B・C・D・E
認知症未病改善の推進及び調査研究等	5	本人は、認知症の診断後も様々な技術を用いて、希望を持って暮らすことができている	A・B・C・D・E
本人の暮らしの中のご意見など			

【問合せ】
〒231-8588　横浜市中区日本大通１
神奈川県高齢福祉課高齢福祉グループ　渡邊、岡本